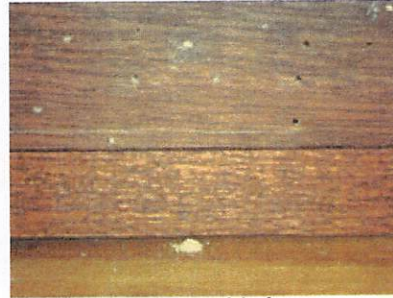
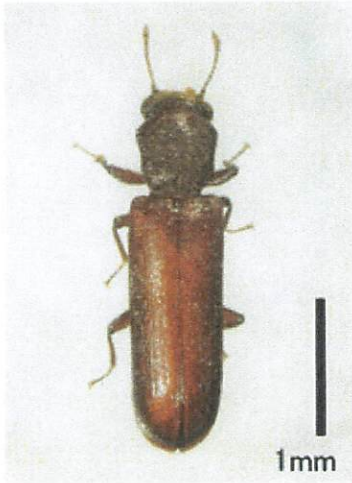


ヒラタキクイムシ

建材・家具の虫

春、成虫が発生・ラワン材を食害

建材や家具の表面に穴があき、そのまわりにきな粉のような木材の粉がこぼれている場合、キクイムシによる被害が疑われます。



建材の被害

■どんな虫？

- ・成虫はラワン材やナラ、ケヤキ、カバ、キリなどの木材の表面に卵を産み、幼虫が内部を食害します。
- ・4～5月頃、成虫が木材に直径2mmくらいの穴をあけて出てくる時、大量の木粉がでます。
- ・家具や建具について室内に持ち込まれる場合が多く見られます。

■対策は…

発生した時は

- ・建材や家具を取り替えましょう。取り替えが困難な場合は、穴の中の木粉を取り除き、市販のキクイムシ用殺虫剤を注入し、周りにも殺虫剤を塗るとよいでしょう。
- ・木材の表面に、ニスやラッカーなどを塗ると産卵防止になります。
- ・被害が激しい場合は、専門の駆除業者に相談しましょう。

豆知識

建材や家具を害する虫には、他に「オオナガシバムシ」や「オオナガシンクイムシ」や「マツザイシバムシ」などが見られます。



オオナガシンクイムシの一種
写真提供：道立衛生研究所



オオナガシバムシ